

高体連ソフトテニス専門部主管大会における感染拡大予防ガイドライン

岩手県高体連ソフトテニス専門部

※このガイドラインは2022.4.1現在のものです。感染状況等によって変更になる場合があります。

1. 大会参加者について

本大会の会場に入場できるのは、下記の者とする。

- 1) 大会役員
- 2) チーム関係者（部員、顧問、外部指導者）
- 3) 部員の保護者
- 4) その他、大会運営において必要と認められる者

2. 大会開催前日（会場入り前）の参加校・参加者に対する感染症対応は下記のとおりとする。

- 1) 大会開催前日（会場入り前）までに陽性者や濃厚接触者が確認された場合の競技大会参加可否については、所属校の判断・対応とするが、保健所の指示、助言、判断がある場合それを優先する。

3. 大会開催期間中の参加校・参加者に対する感染症対応は下記のとおりとする。

- 1) 大会当日、体調不良や発熱を疑われるものが出た場合は、その該当者とチーム関係者を接触しないように隔離し、該当者を速やかに医療機関に受診させる。その際、診察結果が判明するまでは該当者を除くチーム関係者は、体調管理をしながら参加できる。しかし、該当者がPCR検査を受検することになった場合は、そのチーム関係者は大会出場を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。

※陰性の場合、競技大会に出場できるが、既に予定していた試合が終了していた場合は不戦敗となる。

- 2) 大会期間中、チーム関係者内に接触者の可能性がある者や濃厚接触者が出た場合、そのチーム関係者は大会出場を取りやめ、保健所の指示を受ける。

※PCR検査を受検したチーム関係者全員が陰性の場合、競技大会に出場できるが、既に予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。

- 3) 上記1・2の状況によって大会を中止する場合がある。

4. 大会運営での対応策

大会運営にあたり下記①～⑤のポイントで感染防止に努めます。

① 来場前

・【重要】倦怠感等の体調不良・発熱などがある場合は絶対に会場に来場しないこと。

・受診が必要な場合は、下記相談センターへ連絡して受診できる病院を確認すること。また、受診する場合は、受診する旨と受診後の診断についても大会本部へ報告すること。

※岩手県受診・相談センター（24時間受付）019-626-0837

・引率責任者は大会参加者の体調確認・検温を行って体調チェックシートに記入する。

② 会場入口

- ・消毒用アルコールで必ず手指消毒する。
- ・受付で体調チェックシートを提出し、体調不良者や発熱者がいる場合は報告すること。
- ・入場の際、マスクを必ず着用する。

③ 試合にかかわる注意事項

- ・マッチ開始前の挨拶とトスはネットから1 m離れて行なってください。
- ・マッチ終了時の挨拶はネットから1 m離れて行なってください。(握手なし)
- ・団体戦におけるコートで円陣を組むことは声出しの有無に関わらず禁止とする。
- ・ペアでの話は距離を置いて、ハイタッチなどは行わないでください。
- ・試合中は必要以上に大きな声を出さないでください。
- ・試合の応援は拍手のみで行ってください。
- ・咳、くしゃみエチケットを励行してください。(ハンカチ、マスクなどで口を覆う)
- ・審判用の筆記用具を持参してください。
- ・可能な限り、マッチ開始前・終了後の手洗いを励行してください。
- ・ベンチ待機、観戦中等はマスクを着用してください。
- ・観客席などを使用する際は三密にご注意ください。

④ 開会式・閉会式

- ・開会式は短時間で簡素化して実施します。
- ・閉会式は短時間で簡素化して実施します。

⑤ その他

- ・大会本部も含めて常時開放できる窓、ドアなどは開放して換気に努める。
- ・来場者は出したゴミは持ち帰り、会場のゴミ箱は使用しない。

5. 大会参加者の注意事項

① 大会参加前の体調管理の徹底

- ・**【重要】咳・咽頭痛・倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合は参加しない。**

② 大会参加中の注意事項

- ・毎日の体調確認と検温を実施する。
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- ・競技中以外はマスクを着用する。
- ・ラケット、タオル、ドリンク類の共用をしない。

③ 大会参加後の注意事項

- ・大会後2週間以内に陽性者・濃厚接触者が発生した場合は、専門委員長へも連絡すること。

6. 大会役員

参加する大会役員は、上記5、大会参加者と同様の事項を遵守して大会運営にあたる。